

事業報告書

1 支援団体名	九州建設技術フォーラム実行委員会
2 事業名称	九州建設技術フォーラム2010
3 実施日時	平成22年10月21日(木) 10:00～17:00
4 実施場所	福岡市博多区石城町2-1 福岡国際会議場
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)*できるだけ詳細に</p> <p>くらしの豊かさ、国土の発展、夢ふくらむ未来の創造を願い、「ひろげる夢 ひろがる未来」の想いを託し日々工夫し開発され生み出される建設技術の数々を発信・交換する目的で開催した。</p> <p>◆基調講演1 オープニング終了後～(50分) 「建設産業における情報化施工の役割と展望」 立命館大学 教授 立山和由氏</p> <p>◆基調講演2 16:00～16:50(50分) 「アフガンに命の水をー日本の伝統的治水技術をアフガンでー」 ペシャワール会 事務局長 福元満治氏</p> <p>◆技術情報の提供(安全・品質・環境・景観・コスト・ICT) プレゼンテーション 64件 展示ブース 86箇所</p> <p>◆新技術相談 11:00～16:00</p>
	<p>(事業実施効果)</p> <p>新しい建設技術の開発・活用・普及の促進をより効果的に図るため、「産」「学」「官」それぞれが新技術の開発・活用の取り組みについて情報を発信し、技術情報のプレゼンテーションや展示、新技術相談等の形をとりながら連携を深めることにより、九州のさらなる建設技術の発展が期待できる。</p>
6 参加内訳	総人数 約1,000名
7 今後の方針	九州建設技術フォーラムは、平成16年から開催し、今年で7回目となる。今後も産学官(企業・大学・行政)が連携して新しい建設技術の開発・活用・普及促進を図っていきたい。

受付の様子



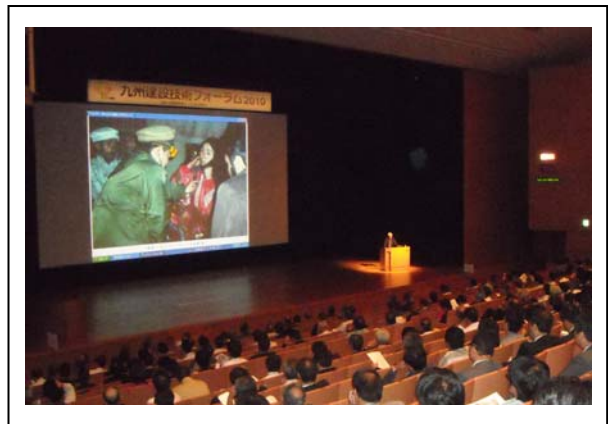
開会(オープニング) 実行委員長挨拶



基調講演 1 (建山和由氏)



基調講演 2 (福元満治氏)



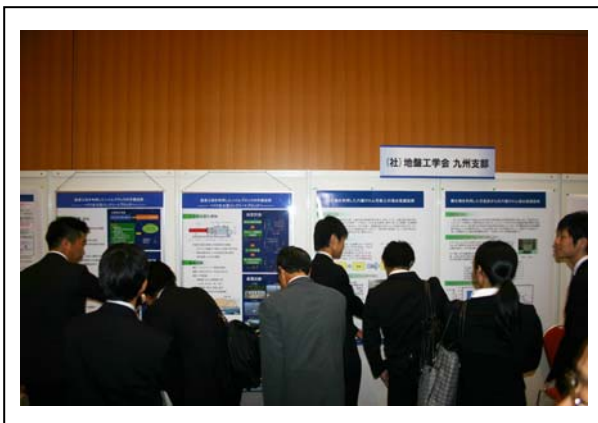
プレゼンテーションの様子



展示ブースの様子



展示ブースの様子



新技術相談窓口の様子

